





〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション		
				トレッドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D / W2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ
H23/12~H26/12	DAA-NHP10	ワイド2D窓口車(オーディオレス)	8V型	8型	×	KLS-Y804D <sup>Ⓢ</sup>	 注11,12	20,000円	注3,8,9 11,12 16	—	—		
			Wモデル	W2D	×	RD-Y102DK	 注7	5,000円	注3,7,8,9	—	◎		
			Wモデル	W2D	○					注3,5,9 14	—	◎	◎ 注5
			標準モデル	2D	×	KK-Y60DE <sup>Ⓢ</sup>	 注1	4,000円	注1,2,3,4 5,8,9 17,19	◎	◎		
				異形ラジオ付車(M.OP)			×			注6	×	×	






- (注1) KK-Y60DE<sup>Ⓢ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L,R、ピアノブラック)、車速信号他を取出すための5Pコネクター、アンテナ変換コネクター他が同梱されています。
- (注2) 1D+1D取付けをする場合は、純正ブラケット(L/R)に下段取付け用の穴あけ加工が各1ヶ所必要となります。
- (注3) ディーラーオプションのオーディオ/ナビ付車で、「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してトヨタ3P→JASOに変換されている車両にアンテナを接続する場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します(この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コードは使用しません)。
- (注4) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付で、「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してトヨタ3P→JASOに変換されている車両の場合は、取付キットKK-Y40D II<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格2,500円、税別)またはKK-Y45D II<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格3,000円、税別)でも取付可能ですが、同梱のパネルは黒系シボ入りで、ステレオ本体に取付ける際は、上段側の取付部が純正ブラケットに当たって取付けられないため、パネルの当たる部分を切取加工する必要があります。また、CD誤挿入防止用クッションも同梱していないため、KK-Y60DE<sup>Ⓢ</sup>の使用を推奨します。
- (注5) メーカーパッケージオプションの純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクター仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y202ST<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y102SC<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注6) メーカーオプション(オーディオパッケージ)のCD+AM/FM&AUX端子付車の場合で、純正ラジオは異形(窓口大)で取付不可。
- (注7) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キットRD-Y102DKを使用します。なお、RD-Y102DKには専用電源コード、専用アンテナ変換コードが同梱されています。また、純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクター仕様の場合に、取付キットに同梱の専用28Pステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。
- (注8) メーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-Y101BC(希望小売価格3,000円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2017年モデル(AVIC-CL901/CW901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CW900等)に接続できる端子形状で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注9) メーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-Y301BA<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格5,500円、税別)を使用すれば、RCA端子で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注11) KLS-Y804D<sup>Ⓢ</sup>は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(黒系シボ入り)の他、ブラケットや配線コネクター(ダイレクト接続タイプ)、アンテナ変換コネクター、ネジ類などが同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注12) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクター仕様の場合に、取付キットに同梱のステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。
- (注14) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。但し、商品に付属のトヨタ車用ステアリングリモコン変換コード(20P)は接続できませんので、純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車で車両側のステアリングリモコン用配線(28P)に接続する場合には、別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y102SC<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格2,000円、税別)の購入が必要です。
- (注16) ドライバーの視点によっては、エアコンパネルの上部が見えにくくなる場合があります。同梱パネル下部にはエアコン操作を妨げないための切欠きを設けております。
- (注17) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L,R)は使用しません。
- (注19) KK-Y56DE<sup>Ⓢ</sup>(希望小売価格4,000円、税別)も使用可能です(但し、KK-Y56DE<sup>Ⓢ</sup>は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… トヨタ車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。また、D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
 	トヨタ車用配線キット KY-10P <sup>®</sup> が使用可能	別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。  はトヨタ10P車用でKY-10P <sup>®</sup> (1,500円、税別) の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に付属のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同欄のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …… 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。



〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☑	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
①	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
		×	取付不可
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、 鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。